

【債権譲渡登記・質権設定登記】申請データの入力方法（オンライン申請用）

- ※ 赤字の部分等について、「入力の方」欄の記載に従って入力してください。
- ※ 「必須」欄のうち、「○」は必ず入力する項目、「△」は入力事項によっては必ず入力する項目、「×」は入力してはならない項目、空白は任意入力の項目です。
- ※ 青字の<>部分は修正しないでください。
- ※ 更に詳しい入力条件等については、「債権譲渡登記オンライン申請データ仕様」により確認してください。
- ※ オンライン申請により債権譲渡登記又は質権設定登記を行う場合の「債権個別事項ファイル(CREDIT.xml)」、「債務者ファイル(SM.xml)」及び「原債権者ファイル(GS.xml)」については、窓口又は送付による申請の場合と同じですので、「債権譲渡登記申請データ仕様」及び「申請データの入力方法(窓口申請・送付申請・事前提供方式用)」を参照して入力してください。

1-1. 債権譲渡登記及び質権設定登記の登記共通事項ファイル (COMMON.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<登記共通事項>	-	-	
<登記種別コード>01</登記種別コード>	○	半角	「表2. 登記種別コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<登記原因年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>01</日>	○	半角	
</登記原因年月日>	-	-	
<登記原因コード>03</登記原因コード>	○	半角	「表4. 登記原因コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。証明書には、入力した登記原因に対応する登記原因が記載されます。
<登記原因>債権譲渡担保契約</登記原因>	△	全角	登記原因コードが「99」の場合は、その登記原因の名称を必ず入力してください。それ以外の登記原因コードを選択した場合にはこの欄に入力する必要はありませんが、任意事項として契約の名称(例:債権譲渡担保契約)を任意に入力することができます(64字まで入力可)。
<存続期間の満了年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>25</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>09</月>	○	半角	
<日>30</日>	○	半角	
</存続期間の満了年月日>	-	-	
<申請年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>10</日>	○	半角	
</存続期間の満了年月日>	-	-	
<登録免許税>7500</登録免許税>	○	半角	登録免許税額の金額を半角数字で入力してください。桁区切りの「,」(カンマ)は入力しないでください。
<取下の対象となる条件及び事由>上記登記申請の一部に取下事由が存在すると登記官が認めたときは、登記申請の全部を取り下げる。</取下の対象となる条件及び事由>	○	全角	取下の対象となる条件及び事由を左記のとおり入力します。
<提出先登記所の表示>東京法務局御中</提出先登記所の表示>	○	全角	登記を申請する登記所を入力します。必ず「東京法務局御中」と入力してください。
<備考></備考>	○	全角	債権譲渡の契約内容等を特定するために有益な事項を入力することができます(127字まで入力可)。なお、譲渡の対象である債権を特定するために有益な事項は、<債権個別事項>の<備考>欄に入力してください。
<予備></予備>	×	-	何も入力しません。
</登記共通事項>	-	-	

1-2. 存続期間の延長の登記の登記共通事項ファイル (COMMON.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<登記共通事項>	-	-	
<登記種別コード>03</登記種別コード>	○	半角	「表2. 登記種別コード一覧」のうち延長登記に該当するコード番号「03」を半角で入力してください。
<登記原因年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>01</日>	○	半角	
</登記原因年月日>	-	-	
<登記原因コード>51</登記原因コード>	○	半角	「表4. 登記原因コード一覧」のうち延長登記に該当するコード番号「51」を半角で入力してください。証明書には、登記原因として「延長」と記載されます。
<登記原因></登記原因>	△	全角	延長後の存続期間の満了年月日を入力してください。
<存続期間の満了年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>25</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>11</月>	○	半角	
<日>30</日>	○	半角	
</存続期間の満了年月日>	-	-	
<原登記番号>20080004567</原登記番号>	○	半角	延長登記の対象となる債権譲渡登記の登記番号を「-」(ハイフン)抜きで半角で入力してください。頭4桁は年号、後ろ7桁は登記番号を記録し、例えば、登記番号第2008-4567号は「20080004567」と記録します。
<原登記事項の登記種別>01</原登記事項の登記種別>	○	半角	「表2. 登記種別コード一覧」のうち延長登記の対象となる債権譲渡登記又は質権設定登記の種別を示すコード番号を半角で入力してください。
<申請年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>10</日>	○	半角	
</申請年月日>	-	-	
<登録免許税>3000</登録免許税>	○	半角	登録免許税額の金額を半角数字で入力してください。桁区切りの「,」(カンマ)は入力しないでください。
<取下の対象となる条件及び事由>上記登記申請の一部に取下事由が存在すると登記官が認めたときは、登記申請の全部を取り下げる。</取下の対象となる条件及び事由>	○	全角	取下の対象となる条件及び事由を左記のとおり入力します。
<提出先登記所の表示>東京法務局御中</提出先登記所の表示>	○	全角	登記を申請する登記所を入力します。必ず「東京法務局御中」と入力してください。
<備考></備考>	×	-	何も入力しません。
<予備></予備>	×	-	何も入力しません。
</登記共通事項>	-	-	

1-3. 全部抹消登記又は一部抹消登記の登記共通事項ファイル (COMMON.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<登記共通事項>	-	-	
<登記種別コード>04</登記種別コード>	○	半角	「表2. 登記種別コード一覧」のうち抹消登記に該当するコード番号「04」を半角で入力してください。
<登記原因年月日>	-	-	登記原因が「錯誤」又は「不存在」の場合には、入力する必要はありません。それ以外の場合は、必ず入力してください。
<元号コード>02</元号コード>	△	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	△	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	△	半角	
<日>01</日>	△	半角	
</登記原因年月日>	-	-	
<登記原因コード>65</登記原因コード>	○	半角	「表4. 登記原因コード一覧」のうち抹消登記の登記原因に該当するコード番号を半角で入力してください。
<登記原因></登記原因>	△	全角	証明書には、入力した登記原因に対応する登記原因が記載されます。登記原因コードが「99」の場合は必ず入力してください。それ以外の登記原因コードを選択した場合には、入力する必要はありません。
<原登記番号>20080004567</原登記番号>	○	半角	抹消の対象となる債権譲渡登記の登記番号を「-」（ハイフン）抜きで半角で入力してください。頭4桁は年号、後ろ7桁は登記番号を記録し、例えば、登記番号第2008-4567号は「20080004567」と記録します。
<原登記事項の登記種別>01</原登記事項の登記種別>	○	半角	「表2. 登記種別コード一覧」のうち抹消登記の対象となる債権譲渡登記又は質権設定登記の種別を示すコード番号を半角で入力してください。
<抹消種別>02</抹消種別>	○	半角	「表7. 抹消種別コード一覧」のうち全部抹消登記又は一部抹消登記の別を示す抹消種別コードを半角で入力してください。
<抹消する債権通番>000001-000099.000102.000105</抹消する債権通番>	△	半角	抹消種別が「一部抹消」(「02」)の場合には、抹消する債権通番を半角で入力してください。複数の債権通番を入力する場合には、「,」（半角カンマ）で区切って入力し、連続する債権通番を入力する場合には、「-」（半角ハイフン）でつなげて入力します。抹消種別が「一部抹消」(「02」)の場合には、抹消後の債権総額を半角で入力してください。ただし、抹消の対象に将来債権が含まれている場合には、入力する必要はありません。
<抹消後の譲渡に関する債権総額>5000000</抹消後の譲渡に関する債権総額>	△	半角	
<申請年月日>	-	-	登記を申請する日付を入力してください。
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>10</日>	○	半角	
</申請年月日>	-	-	
<登録免許税>1000</登録免許税>	○	半角	登録免許税額の金額を半角数字で入力してください。桁区切りの「,」（カンマ）は入力しないでください。
<取下の対象となる条件及び事由>上記登記申請の一部に取下事由が存すると登記官が認めたときは、登記申請の全部を取り下げる。</取下の対象となる条件及び事由>	○	全角	取下の対象となる条件及び事由を左記のとおり入力します。
<提出先登記所の表示>東京法務局御中</提出先登記所の表示>	○	全角	登記を申請する登記所を入力します。必ず「東京法務局御中」と入力してください。
<備考></備考>	x	-	何も入力しません。
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
</登記共通事項>	-	-	

2-1. 債権譲渡登記又は質権設定登記の譲渡人ファイル (JT.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<譲渡人情報>	-	-	
<譲渡人の数>2</譲渡人の数>	○	半角	譲渡人ファイルに記録されている譲渡人の数を半角数字で入力してください。
<譲渡人>	-	-	
<識別コード>0101</識別コード>	○	半角	「表1. 識別コード表」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<商号等>甲乙商事株式会社</商号等>	○	全角	譲渡人の商号又は名称を登記事項証明書のとおり入力してください。商号又は名称にローマ字を使用している場合に限り、先頭及び最後尾を除き、「全角スペース」を入力することができます。それ以外の場合、「甲乙商事 株式会社」のような「全角スペース」を用いた入力することはできません。
<フリガナ>コウオツショウジカブシキガイシャ</フリガナ>	○	全角	譲渡人の商号又は名称のフリガナをカタカナで入力してください。(フリガナには中点などの記号やスペースは入力することができません。)
<取扱店>横浜支店</取扱店>	○	全角	取扱店がある場合に入力することができます。
<本店等所在>東京都中央区銀座一丁目1番1号</本店等所在>	○	全角	譲渡人の本店等の所在地を登記事項証明書のとおり全角で入力してください。
<外国会社の本店等の所在></外国会社の本店等の所在>	△	全角	外国会社の場合には必ず入力してください。
<会社法人等番号>010001000000</会社法人等番号>	○	半角	登記されている法人の場合(「識別コード」が「0101」、「0102」又は「0153」である場合)には、入力することができます。法人の登記事項証明書の右上に表示されている12桁の数字を入力してください。「-」（ハイフン）は入力しないでください。
<代表者氏名>甲乙一郎</代表者氏名>	○	全角	譲渡人である法人の代表者の氏名を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<代表者の資格>代表取締役</代表者の資格>	○	全角	譲渡人である法人の代表者の資格を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	半角	代理人により登記の申請をしない場合には、必ず連絡先を半角で入力してください。
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
</譲渡人>	-	-	
<譲渡人>	-	-	
<識別コード>0102</識別コード>	○	半角	
<商号等>アメリカンコーポレーション</商号等>	○	全角	
<フリガナ>アメリカンコーポレーション</フリガナ>	○	全角	
<取扱店>銀座支店</取扱店>	○	全角	
<本店等所在>東京都中央区銀座二丁目2番2号</本店等所在>	○	全角	
<外国会社の本店等の所在>アメリカ合衆国・・・</外国会社の本店等の所在>	△	全角	
<会社法人等番号>010003111111</会社法人等番号>	○	半角	
<代表者氏名>ジム・スミス</代表者氏名>	○	全角	
<代表者の資格>日本における代表者</代表者の資格>	○	全角	
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	半角	
<予備></予備>	x	-	
</譲渡人>	-	-	
<譲渡人情報>	-	-	

譲渡人が複数いる場合には、各譲渡人について「譲渡人」から「譲渡人」までの項目を繰り返して入力します。

2-2. 存続期間の延長の登記、全部抹消登記又は一部抹消登記の譲渡人ファイル (JT.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<譲渡人情報>	-	-	
<譲渡人の数>2</譲渡人の数>	○	半角	譲渡人ファイルに記録されている譲渡人の数を半角数字で入力してください。
<譲渡人>	-	-	
<識別コード>0101</識別コード>	○	半角	「表1. 識別コード表」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<商号等>甲乙商事株式会社</商号等>	○	全角	譲渡人の商号又は名称を登記事項証明書のとおり入力してください。商号又は名称にローマ字を使用している場合に限り、先頭及び最後尾を除き、「全角スペース」を入力することができます。それ以外の場合、「甲乙商事 株式会社」のような「全角スペース」を用いた入力することはできません。
<フリガナ>コウオツショウジカブシキガイシャ</フリガナ>	○	全角	譲渡人の商号又は名称のフリガナをカタカナで入力してください。(フリガナには中点などの記号やスペースは入力することができません。)
<取扱店>横浜支店</取扱店>	○	全角	取扱店がある場合に入力することができます。
<本店等所在>東京都中央区銀座一丁目1番1号</本店等所在>	○	全角	譲渡人の本店等の所在地を登記事項証明書のとおり全角で入力してください。
<外国会社の本店等の所在>外国会社の本店等の所在</外国会社の本店等の所在>	△	全角	外国会社の場合には必ず入力してください。
<会社法人等番号>010001000000</会社法人等番号>	○	半角	登記されている法人の場合(「識別コード」が「0101」、「0102」又は「0153」である場合)には、入力することができます。法人の登記事項証明書の右上に表示されている12桁の数字を入力してください。「-」(ハイフン)は入力しないでください。
<代表者氏名>甲乙一郎</代表者氏名>	○	全角	譲渡人である法人の代表者の氏名を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<代表者の資格>代表取締役</代表者の資格>	○	全角	譲渡人である法人の代表者の資格を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	半角	代理人により登記の申請をしない場合には、必ず連絡先を半角で入力してください。
<変更登記情報>	-	-	
<照会番号>0028736556</照会番号>	△	半角	譲渡人ファイルに入力した譲渡人の表示が「債権譲渡登記ファイル」に記録されている表示と異なる場合は、変更を証する書面に代わるものとして「登記情報提供サービス」から取得した「照会番号」及び「発行年月日」を「変更登記情報」として入力します。
<発行年月日>	△	半角	「登記情報提供サービス」から取得した「照会番号」の「発行年月日」を入力します。
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>10</日>	○	半角	
</発行年月日>	-	-	
</変更登記情報>	-	-	
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
<譲渡人>	-	-	
<譲渡人>	-	-	
<識別コード>0102</識別コード>	○	-	
<商号等>アメリカンコーポレーション</商号等>	○	-	
<フリガナ>アメリカンコーポレーション</フリガナ>	○	-	
<取扱店>銀座支店</取扱店>	○	-	
<本店等所在>東京都中央区銀座二丁目2番2号</本店等所在>	○	-	
<外国会社の本店等の所在>アメリカ合衆国・・・</外国会社の本店等の所在>	△	-	
<会社法人等番号>010003111111</会社法人等番号>	○	-	
<代表者氏名>ジム・スミス</代表者氏名>	○	-	
<代表者の資格>日本における代表者</代表者の資格>	○	-	
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	-	
<変更登記情報>	-	-	
<照会番号>0028736557</照会番号>	△	-	
<発行年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	△	-	
<年>20</年>	△	-	
<月>10</月>	△	-	
<日>10</日>	△	-	
</発行年月日>	-	-	
</変更登記情報>	-	-	
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
<譲渡人>	-	-	
</譲渡人情報>	-	-	

譲渡人が複数いる場合には、各譲渡人について<譲渡人>から<譲渡人>までの項目を繰り返して入力します。

3-1. 債権譲渡登記又は質権設定登記の譲受人ファイル (JJ.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<譲受人情報>	-	-	
<譲受人の数>2</譲受人の数>	○	半角	譲受人ファイルに記録されている譲受人の数を半角数字で入力してください。
<譲受人>	-	-	
<識別コード>0101</識別コード>	○	半角	「表1. 識別コード表」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<商号等>株式会社イー・ピー・シーファイナンス</商号等>	○	全角	譲受人の商号・名称(個人の場合は氏名)を登記事項証明書(個人の場合は住民票)のとおり入力してください。氏名、商号又は名称にローマ字を使用している場合に限り、先頭及び最後尾を除き、「全角スペース」を入力することができます。それ以外の場合、「株式会社 エー・ピー・シー ファイナンス」のような「全角スペース」を用いた入力することはできません。
<フリガナ>カブシキガイシャイーピーシーファイナンス</フリガナ>	○	全角	譲受人の氏名、商号又は名称のフリガナをカタカナで入力してください。(フリガナには中点などの記号やスペースは入力することができません。)
<取扱店></取扱店>	○	全角	取扱店がある場合に入力することができます。
<本店等所在>東京都中央区銀座三丁目3番3号</本店等所在>	○	全角	譲受人の本店等の所在地を登記事項証明書(個人の場合は住民票。ただし、県地名も含む)のとおり入力してください。
<外国会社の本店等の所在>外国会社の本店等の所在</外国会社の本店等の所在>	△	全角	外国会社の場合には必ず入力してください。
<会社法人等番号>010001222222</会社法人等番号>	○	半角	登記されている法人の場合(「識別コード」が「0101」、「0102」又は「0153」である場合)には、入力することができます。譲受人が法人の場合、登記事項証明書の右上に表示されている12桁の数字を入力してください。「-」(ハイフン)は入力しないでください。
<代表者氏名>佐藤史郎</代表者氏名>	△	全角	譲受人が法人である場合には、代表者の氏名を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<代表者の資格>代表取締役</代表者の資格>	△	全角	譲受人が法人である場合には、代表者の資格を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	半角	代理人により登記の申請をしない場合には、必ず連絡先を半角で入力してください。
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
<譲受人>	-	-	
<譲受人>	-	-	
<識別コード>0102</識別コード>	○	-	
<商号等>フレンチコーポレーション</商号等>	○	-	
<フリガナ>フレンチコーポレーション</フリガナ>	○	-	
<取扱店>横浜支店</取扱店>	○	-	
<本店等所在>横浜市中区山下町1番地</本店等所在>	○	-	
<外国会社の本店等の所在>フランス国・・・</外国会社の本店等の所在>	△	-	
<会社法人等番号>020003333333</会社法人等番号>	○	-	
<代表者氏名>ジャン・マルソー</代表者氏名>	△	-	
<代表者の資格>日本における代表者</代表者の資格>	△	-	
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	-	
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
<譲受人>	-	-	
</譲受人情報>	-	-	

譲受人が複数いる場合には、各譲受人について<譲受人>から<譲受人>までの項目を繰り返して入力します。

3-2. 存続期間の延長の登記、全部抹消登記又は一部抹消登記の譲受人ファイル (JJ.xml)

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<譲受人情報>	-	-	
<譲受人の数>2</譲受人の数>	○	半角	譲受人ファイルに記録されている譲受人の数を半角数字で入力してください。
<譲受人>	-	-	
<識別コード>0101</識別コード>	○	半角	「表1. 識別コード表」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<商号等>株式会社エー・ピー・シーファイナンス</商号等>	○	全角	譲受人の商号・名称(個人の場合は氏名)を登記事項証明書(個人の場合は住民票)のとおり入力してください。 氏名、商号又は名称にローマ字を使用している場合に限り、先頭及び最後尾を除き、「全角スペース」を入力することができます。 それ以外の場合、「株式会社 エー・ピー・シー ファイナンス」のような「全角スペース」を用いた入力を行うことはできません。
<フリガナ>カブシキガイシャエーピーシーファイナンス</フリガナ>	○	全角	譲受人の氏名、商号又は名称のフリガナをカタカナで入力してください。(フリガナには中点などの記号やスペースは入力することができません。)
<取扱店></取扱店>		全角	取扱店がある場合に入力することができます。
<本店等所在>東京都中央区銀座三丁目3番3号</本店等所在>	○	全角	譲受人の本店等の所在地を登記事項証明書(個人の場合は住民票。ただし、県郡名も含む)のとおり入力してください。
<外国会社の本店等の所在></外国会社の本店等の所在>	△	全角	外国会社の場合には必ず入力してください。
<会社法人等番号>010001222222</会社法人等番号>		半角	登記されている法人の場合(「識別コード」が「0101」、「0102」又は「0153」である場合には、入力することができます。 譲受人が法人の場合、登記事項証明書の右上に表示されている12桁の数字を入力してください。「-」(ハイフン)は入力しないでください。
<代表者氏名>佐藤史郎</代表者氏名>	△	全角	譲受人が法人である場合には、代表者の氏名を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<代表者の資格>代表取締役</代表者の資格>	△	全角	譲受人が法人である場合には、代表者の資格を入力します。オンライン申請に使用する電子証明書と同一の内容であることを要します。
<連絡先>0399999999</連絡先>	△	半角	代理人により登記の申請をしない場合には、必ず連絡先を半角で入力してください。
<変更登記情報>	-	-	
<照会番号>0028736556</照会番号>	△	半角	譲受人ファイルに入力した譲受人の表示が債権譲渡登記ファイルに記録されている表示と異なる場合は、変更を証する書面に代わるものとして「登記情報提供サービス」から取得した「照会番号」及び「発行年月日」を「変更登記情報」として入力します。
<発行年月日>	-	-	
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>10</日>	○	半角	
</発行年月日>	-	-	
</変更登記情報>	-	-	
<予備></予備>	x	-	何も入力しません。
</譲受人>	-	-	
<譲受人>	-	-	
<識別コード>0102</識別コード>	○		譲受人が複数いる場合には、各譲受人について<譲受人>から</譲受人>までの項目を繰り返して入力します。
<商号等>フレンチコーポレーション</商号等>	○		
<フリガナ>フレンチコーポレーション</フリガナ>	○		
<取扱店>横浜支店</取扱店>	○		
<本店等所在>横浜市中区山下町1番地</本店等所在>	○		
<外国会社の本店等の所在>フランス国・・・</外国会社の本店等の所在>	△		
<会社法人等番号>020003333333</会社法人等番号>	△		
<代表者氏名>ジャン・マルソー</代表者氏名>	△		
<代表者の資格>日本における代表者</代表者の資格>	△		
<連絡先>0399999999</連絡先>	△		
<変更登記情報>	-		
<照会番号>0028736557</照会番号>	△		
<発行年月日>	-		
<元号コード>02</元号コード>	△		
<年>20</年>	△		
<月>10</月>	△		
<日>10</日>	△		
</発行年月日>	-		
</変更登記情報>	-		
<予備></予備>	x		
</譲受人>	-		
</譲受人情報>	-		

4. オンライン登記申請の代理人ファイル (DAIRI.xml) (注) 代理人によって登記の申請をしない場合には、代理人ファイルを作成することはできません。

タグ及び入力データ	必須	種類	入力の仕方
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	-	-	
<代理人情報>	-	-	
<代理人>	-	-	
<代理人種別>01</代理人種別>	○	半角	「表6. 代理人種別コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<氏名>高橋三郎</氏名>	○	半角	代理人の氏名を全角で入力してください(60字まで入力可)。
<所在>東京都中野区野方一丁目1番2号</所在>	○	全角	代理人の所在(住所)を全角で入力してください(90字まで入力可)。
<連絡先>0366666666</連絡先>	○	半角	代理人の連絡先を半角で入力してください。
<委任日付>	-	-	登記申請の委任を受けた日付を入力します。
<元号コード>02</元号コード>	○	半角	「表3. 元号コード一覧」のうち該当するコード番号を半角で入力してください。
<年>20</年>	○	半角	半角数字2桁で入力してください。「1年」、「2月」、「3日」など一桁の場合は、それぞれ「01」、「02」、「03」と入力してください。
<月>10</月>	○	半角	
<日>10</日>	○	半角	
</委任日付>	-	-	
<委任の意思と範囲>私は、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇〇〇を代理人と定め、次の権限を委任します。 一 譲渡人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 から 譲受人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 への 平成〇〇年〇〇月〇〇日譲渡担保による債権譲渡につき、債権譲渡登記の申請及び同申請の 取下げをするための一切の件</委任の意思と範囲>	○	全角	委任事項の内容を全角で入力します(7000字まで入力可)。 適当な部分で改行することができます。 なお、委任の意思と範囲の入力例については、「6. 委任の意思と範囲の入力例」を参照してください。
<予備></予備>	x	-	何も記録しません。
</代理人>	-	-	
<代理人>	-	-	
<代理人種別>02</代理人種別>	○		代理人が複数いるとき(譲渡人及び譲受人の代理人がそれぞれ異なる ときは、各代理人ごとに<代理人>から</代理人>までの項目を繰 返して入力します。
<氏名>近藤太郎</氏名>	○		
<所在>東京都中野区野方二丁目2番3号</所在>	○		
<連絡先>0377777777</連絡先>	○		
<委任日付>	-		
<元号コード>02</元号コード>	○		
<年>20</年>	○		
<月>10</月>	○		
<日>10</日>	○		
</委任日付>	-		
<委任の意思と範囲>私は、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号〇〇〇〇を代理人と定め、次の権限を委任します。 一 譲渡人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 から 譲受人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 への 平成〇〇年〇〇月〇〇日譲渡担保による債権譲渡につき、債権譲渡登記の申請及び同申請の 取下げをするための一切の件</委任の意思と範囲>			
<予備></予備>	x		
</代理人>	-		
</代理人情報>	-		

5. 委任の意思と範囲の入力例

委任の意思と範囲を入力する場合には、以下の例を参考にして入力してください。

<p>【1】債権譲渡登記又は質権設定登記の場合</p> <p>私は、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 を代理人と定め、次の権限を委任します。</p> <p>一 譲渡人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 から 譲受人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 への 平成〇〇年〇〇月〇〇日譲渡担保による債権譲渡(又は質権設定)につき、債権譲渡登記(又は質権設定)の申請及び同申請の取下げをするための一切の件</p>
<p>【2】存続期間の延長の登記の場合</p> <p>私は、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 を代理人と定め、次の権限を委任します。</p> <p>一 譲渡人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 から 譲受人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 への 平成〇〇年〇〇月〇〇日譲渡担保による債権譲渡(登記番号2008-0004567)につき、 登記原因を平成〇〇年〇〇月〇〇日延長、存続期間を平成〇〇年〇〇月〇〇日までとする延長登記の申請及び同申請の取下げをするための一切の件</p>
<p>【3】全部抹消登記の場合</p> <p>私は、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 を代理人と定め、次の権限を委任します。</p> <p>一 譲渡人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 から 譲受人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 への 平成〇〇年〇〇月〇〇日譲渡担保による債権譲渡(登記番号2008-0004567)につき、 平成〇〇年〇〇月〇〇日解除による全部抹消登記の申請及び同申請の取下げをするための一切の件 抹消する債権個数 1, 000個</p>
<p>【4】一部抹消登記の場合</p> <p>私は、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 を代理人と定め、次の権限を委任します。</p> <p>一 譲渡人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 から 譲受人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇株式会社 への 平成〇〇年〇〇月〇〇日譲渡担保による債権譲渡(登記番号2008-0004567)につき、 平成〇〇年〇〇月〇〇日解除による次の一部抹消登記の申請及び同申請の取下げをするための一切の件 抹消する債権(債権通番) 1~10 抹消後の譲渡に係る債権の総額 1, 000, 000円</p>

※ 代理人、譲渡人及び譲受人の情報は、代理人ファイル、譲渡人ファイル及び譲受人ファイルに入力した内容と同一のものを正確に入力する必要があります。
また、オンライン申請に使用する電子証明書の情報と一致していなければなりませんので、注意してください。
※ 委任事項の内容については、登記申請の内容と同一でなければなりません。

各種コード

表 1. 識別コード一覧

コード名称	桁数	コード	内 容
識別コード	4	0101	登記されている日本に本店のある法人
		0102	登記されている日本に本店のない法人
		0153	登記されている登録免許税が免除される法人
		0201	登記されていない日本に本店のある法人
		0202	登記されていない日本に本店のない法人
		0203	個人
		0251	国
		0252	地方公共団体
		0253	登記されていない登録免許税が免除される法人

表 2. 登記種別コード一覧

コード名称	桁数	コード	内 容
登記種別コード	2	01	債権譲渡登記
		02	質権設定登記
		03	延長登記
		04	抹消登記

表 3. 元号コード一覧

コード名称	桁数	コード	内 容
元号コード	2	01	昭和
		02	平成

表 4. 登記原因コード一覧

コード名称	桁数	コード	内 容	
登記原因コード	2	01	売買	
		02	贈与	
		03	譲渡担保	
		04	営業譲渡 (09を除く。)	
		05	事業譲渡 (09を除く。)	
		06	代物弁済	
		07	交換	
		08	信託	
		09	現物出資	
		10	質権設定	質権設定登記用登記原因コード
		51	延長	延長登記用登記原因コード
		61	錯誤	
		62	解除	
		63	合意解除	
		64	取消	
		65	弁済	
		66	放棄	抹消登記用登記原因コード
		67	混同	(「99 その他」も選択可能)
		68	更改	
		69	相殺	
		70	免除	
71	不存在			
99	その他			

表5. 債権の種類コード一覧

コード名称	桁数	区分	コード	内容	
債権の種類コード	4	債務者特定債権	既発生債権（注1）	0101	住宅ローン債権
				0102	消費者ローン債権
				0199	その他の貸付債権
				0201	売掛債権(0301を除く。)
				0301	割賦販売代金債権
				0401	運送料債権
				0501	リース債権
				0601	クレジット債権
				0701	不動産賃料債権(0501を除く。)
				0799	その他の賃料債権
				0801	診療報酬債権
				0899	その他の報酬債権
				0901	入居保証金債権
				1001	工事請負代金債権
			9999	その他の債権	
			混在型債権（注2）	A101	住宅ローン債権
				A102	消費者ローン債権
				A199	その他の貸付債権
				A201	売掛債権(A301を除く。)
				A301	割賦販売代金債権
				A401	運送料債権
				A501	リース債権
				A601	クレジット債権
				A701	不動産賃料債権(A501を除く。)
				A799	その他の賃料債権
				A801	診療報酬債権
				A899	その他の報酬債権
				A901	入居保証金債権
				A001	工事請負代金債権
			A999	その他の債権	
			将来債権（注3）	B101	住宅ローン債権
				B102	消費者ローン債権
				B199	その他の貸付債権
		B201		売掛債権(B301を除く。)	
		B301		割賦販売代金債権	
		B401		運送料債権	
		B501		リース債権	
		B601		クレジット債権	
		B701		不動産賃料債権(B501を除く。)	
		B799		その他の賃料債権	
		B801		診療報酬債権	
		B899		その他の報酬債権	
		B901		入居保証金債権	
		B001		工事請負代金債権	
B999	その他の債権				
債務者不特定の将来債権（注4）	C101	住宅ローン債権			
	C102	消費者ローン債権			
	C199	その他の貸付債権			
	C201	売掛債権(C301を除く。)			
	C301	割賦販売代金債権			
	C401	運送料債権			
	C501	リース債権			
	C601	クレジット債権			
	C701	不動産賃料債権(C501を除く。)			
	C799	その他の賃料債権			
	C801	診療報酬債権			
	C899	その他の報酬債権			
	C901	入居保証金債権			
C001	工事請負代金債権				
C999	その他の債権				

- (注1) 債務者特定の既発生債権とは、特定の債務者に対する金銭債権であって、債権譲渡契約又は質権設定契約の締結の時以前に既に具体的に発生しているものをいう。
- (注2) 債務者特定の混在型債権とは、特定の債務者に対する金銭債権であって、債権譲渡契約又は質権設定契約の締結の時において既に具体的に発生している部分と将来具体的に発生する部分とが存するものをいう。
- (注3) 債務者特定の将来債権とは、特定の債務者に対する金銭債権であって、債権譲渡契約又は質権設定契約の締結の時以後に具体的に発生するものをいう。
- (注4) 債務者不特定の将来債権とは、債務者以外の要素によって特定される金銭債権であって、債権譲渡契約又は質権設定契約の締結の時以後に具体的に発生するものをいう。

表 6. 代理人種別コード一覧

コード名称	桁数	コード	内 容
代理人種別コード	2	01	譲渡人の代理人
		02	譲受人の代理人
		03	譲渡人及び譲受人の代理人

表 7. 抹消種別コード一覧

コード名称	桁数	コード	内 容
抹消種別コード	2	01	全部抹消
		02	一部抹消